

平成29年度群馬大学教育学部教員による「高等学校への出張講義」一覧

講座名	職名	教員名	講義題目	講義内容	備考
国語	准教授	小林正行	日本語の文字の特徴	日頃、当然のように使っている日本語の文字について改めて観察し、特徴を見出します。その上で、指導上どんなことを考えればよいか、考えを深めていきます。	プロジェクターを使用します。
	准教授	河内昭浩	宮沢賢治の世界—文学・教育・ことば—	宮沢賢治は童話作家・詩人であり、優れた教育者、ことばの達人でもありました。賢治の生涯を講義するとともに、代表作のもつ作品世界の豊かさを解き明かしていきます。	プロジェクターとスクリーンを使用します。
社会	教授	斎藤周	教育の場での男女平等を考える	もう何十年も前から「法の下での平等」が憲法で定められている日本ですが、「男は仕事、女は家庭」といった決めつけが根強く残っていて、女性差別は解消されず、男性も窮屈な生き方を強いられています。この講義では、このような観点から教育の現状を検証し、どこに問題があるのか検討します。	
	教授	関戸明子	地図の歴史と文化	世界と日本のさまざまな地図を紹介し、その歴史と文化について考えます。日本列島がどのように地図に描かれてきたのかを、主題として取り上げます。	プロジェクターとスクリーンを使用します。
	教授	藤森健太郎	平安貴族の仕事	遊興にふけていたと思われがちな摂関時代の貴族の仕事を探る。	
	准教授	松沼美穂	第一次世界大戦の原因論争	第一次世界大戦の開戦責任をめぐってその後100年あまりにわたって展開された学問的論争を跡付ける作業を通して、歴史学とは過去の出来事の証拠(史料)を解釈しながらより確かな史実に近づこうとする営みであることを理解する。	プロジェクターとスクリーンを使用します。
	准教授	今井就稔	中国の社会と文化 —華僑社会を中心に	横浜や神戸にある中華街には行ったことがあるでしょうか。いったことがない人もどこかできたことはあるでしょう。中華街の歴史を中心に、日中関係や中国社会のあり方について考えたいと思います。	左記のほか、話をしたいテーマがありましたら、ご相談ください。講義可能なものであれば対応いたします。私は中国近現代史、日中関係史で主に経済史や社会史を専門としております。
	准教授	宮崎沙織	社会科教育とは何か?	社会科および社会系教科(地歴・公民)は、暗記科目と思われがちですが、本講義では社会科および社会系教科(地歴・公民)の様々な授業を紹介しながら、社会科教育とは何かを考えてもらいます。	プロジェクターとスクリーンを使用します。
	准教授	小谷英生	哲学とは何か? 倫理(学)とは何か?	考える力を養うための哲学・倫理学について紹介し、一緒にディスカッションする。	プロジェクターとスクリーンを使用します。
	准教授	青山雅史	地域の生い立ちから自然災害のリスクを考える	さまざまな資料(地図、飛行機から撮影された写真、文献資料など)を活用して地域の生い立ち(土地の履歴)を理解し、身近な地域における自然災害のリスクについて考察します。	プロジェクターとスクリーンを使用します。
准教授	中尾敏朗	問うて考える社会科学習	社会科および社会系教科(地歴・公民)の学習で、覚えること以上に問うて考えること、その成果としてわかることがいかに生きて働く力を育てる有意義なものであるかを、具体的な事例を通して考えます。	プロジェクターとスクリーンを使用します。	
英語	教授	渡部孝子	① 子どもの言語獲得 ----- ② 日本語の中の外国語 —カタカナ語について考えよう—	私たちは母語である日本語をそして外国語としての英語をどのように学んできたのでしょうか。子どもの言葉の学びについて一緒に考えてみませんか。 日本語の中に溢れるカタカナ語の出自言語とのずれ、カタカナ語が生まれ消えゆく時代背景等を学び、言語の不思議とおもしろさを再認識して欲しいと思います。	
	准教授	金田仁秀	映画で学ぶ英語と文化 ----- 同性愛の歴史とセクシュアリティの言説 —イギリスを中心に	映画を使って、英語とイギリス文化を学びます。同時に、英語の効果的な学習方法を考えます。 ----- イギリスを中心に同性愛の歴史に触れながら、レズビアンやゲイに関する今日の状況や理論的動向を概観します。	スクリーンが必要です。
	講師	山田敏幸	ヒトのことばの不思議:言語学と英語/国語教育の橋渡し	高校まで勉強している英語・国語と大学で勉強する言語学の違いに触れる中で、ヒトのことばの不思議を味わっていただきます。大学での勉強の橋渡しになればと思います。	プロジェクターとスクリーンを使用します。
理科	教授	岩崎博之	なぜ、夕立は夕方に活発になるのか?	夏期の群馬県では積乱雲活動が夕方から夜間に活発になり『夕立』と呼ばれています。これほど夕立が卓越するのは、全国的に見ても珍しい現象です。なぜ、日射が弱まった夕方から夜間に夕立が起きるのかを、水蒸気量の日変化の立場から説明します(簡単な計算を行います)。	液晶プロジェクターを使用します。

講座名	職名	教員名	講義題目	講義内容	備考
音楽	教授	吉田秀文	美しい声で歌うための技法	声楽発声で用いられる声はどのようにして出るのでしょうか。様々な見解や理論を踏まえ、美しい声で歌うための技法について考察します。	ビデオ（VHS）、DVDを使用します。
	教授	西田直嗣	「詩から音楽へ」	群馬県出身の詩人、萩原朔太郎と大手拓次の詩作が音楽に生まれ変わるための解釈と創造について講義します。	CDを聴くことのできる機材の準備をお願いします。
美術	教授	茂木一司	① 小学校図画工作の授業：トントンゴギコ図工の時間などをもとに ② 美術鑑賞入門：対話型ギャラリートークの体験を通して	図画工作の授業の映像などをもとに、子どもの造形表現のたのしさについて語ります。 アメリカ・アレナスの対話型ギャラリートークを実践し、アートの楽しさを体験します。	ビデオ、DVD、LCDプロジェクターなどを適宜使用します。
	教授	林耕史	彫刻とは何か	立体造形としての彫刻の特質と可能性についてスライドを用いて解説し、簡単な実技を交えて彫刻を体験します。	プロジェクター及びスクリーン、作業台又は大机等ご準備ください。
	准教授	齋江貴志	デザインとは何か	主に工業（プロダクト）デザインを中心に、その歴史や理念からデザインとは何かについて考え、「ものづくり」の中で担う役割を理解してもらいます。	プロジェクターが必要です。最低でも90分程度の時間が必要です。
	准教授	郡司明子	表現の源に出会う	アート（図工・美術）教育における表現活動をどのように捉えるのか。子どもの表現活動を見つめ直すとともに、“からだで学ぶ”ことをキーワードに自身の内に生まれる“表現の源”に出会う体験を通じて、アートの世界を広げる。	プロジェクター、スクリーンを用意してください。また、必要に応じて描画材の用意をしていただきます。
	准教授	喜多村徹雄	現代美術入門	1960年代以降の美術について、スライドを交えて紹介します。特に、美術と社会の関連についてお話します。	プロジェクターを使用するのでスクリーンを用意してください。
	准教授	春原史寛	① 造形入門－「かたち」を見る・使う・つくる ② 美術史入門－作品の鑑賞と作品の背景を考える ③ 修学旅行のための美術史－京都・奈良・江戸でみる日本の美と伝統 ④ 博物館・美術館活用講座－誰も知らない楽しみ方教えます ⑤ サブカルチャーと現代アート・今日の美術	美術が得意とする、文字や記号ではない「かたち」に注目し、身の回りにある様々なイメージについて、どのように考えることができるのか、ゆるキャラのデザインや名画など、様々な素材をヒントに講義し、実技も行います。 美術史の基本的な考え方から様々な作品を色々な方法で鑑賞します。作品そのもののほか、誰がどのような目的で誰の注文でつくり、どのような場所で誰に見られ、どのように捉えられたか、その背景も探ります。 修学旅行の行き先に合わせ、寺社を中心としたその土地の文化財の見方をレクチャーし、日本の伝統的な美について考えます。 学校を飛び出して、博物館・美術館でどのように楽しみながら何を学べるのか、来館者の視点からではわからない、内部を知り尽くした学芸員の見方から、その魅力と使い方を紹介します。 アニメ・マンガ・ゲーム・イラストなど高校生が親しむポピュラー・カルチャーから、わかりにくいとされる現代のアートや美術を考えます。身近な文化を美術史や文化論、社会学などから学問として見ることを体験します。	プロジェクター・スクリーンを使用します。鉛筆とスケッチブック（あるいはA4版のコピー用紙）をご用意ください。  プロジェクター・スクリーンを使用します。
	保健体育	教授	福地豊樹	① スポーツの歴史 清水善造美談は、なぜ、書かれたのか～美談の誕生と崩壊 ② 倒立を考える ひとはなぜ、逆立ちをするのか～逆立ちの不思議を考える（講義で行います）	1920年のニューヨーク、テニスのデビスカップ大会での決勝戦、アメリカのチルデンと清水善造との試合で、ゲーム中、倒れたチルデンに柔らかなボールを送った話は、戦前、戦後、スポーツ美談として、多くの人々の記憶に止め残されました。しかし、この話が、もし、事実と反した作り話だったとしたら、あなたは、どのように考えますか。この美談をめぐる、ミステリアスな展開を、あなたは知りたくありませんか。面白いスポーツの歴史の一端に触れることが出来ます。 身体を操作することの不思議さ、難しさ、面白さを理解してもらいたいと思います。
准教授		中雄勇人	運動と身体不思議？ －運動が身体に及ぼす影響－	人は、運動やスポーツを行うことによって筋肉がついたり、長く走れるような持久力がついたり様々な変化が起こります。運動に伴う身体の変化について、わかりやすく講義します。	プロジェクターの準備をお願いいたします。
教授		西園大実	① 環境に配慮した生活 ② 現代の食と環境	生活を営むために使われるエネルギーの供給状況や課題、特に地球温暖化対策につながるライフスタイルの見直しについて講義する。 家庭科をはじめとする学校での食の指導において、「「産地消」や「フードマイレージ」の概念が取り上げられるようになった。その背景にある日本の食品自給率の低下は、食の欧米化といった一言で片付けられることが多いが、これにきわめて誤解が多い。「日本人は米を食べなくなり、パンやパスタを食べるようになった？」…これではまったく説明がつかない食の状況について、食生活と環境負荷の両面からの正しい理解を考える。	

講座名	職名	教員名	講義題目	講義内容	備考
学校教育	教授	佐藤浩一	① 説明力をつける ー心理学に学ぶ説明のコツー ② 頭の使い方を知る ー心理学に学ぶ勉強のコツー	相手に伝わる説明の方法や、説明文（小論文やレポート）の書き方のコツを、心理学の知見をもとに解説します。60～90分。 心理学の知見に基づいて、頭の働き方や、上手な勉強方法を解説します。60～90分	PC、プロジェクター、スクリーンをご用意下さい。 PC、プロジェクター、スクリーン、DVDが視聴できる機器をご用意下さい。
	教授	山崎雄介	① 「ゆとりですがなにか」で「教育改革」をよむ ② 教師というしごとー「Great Teacher」と「絶望先生」のあいだ	ドラマ「ゆとりですがなにか」を素材に、いわゆる「ゆとり教育」から現在に至る教育改革について解説します。 ドラマ、アニメ・漫画等で描かれる教師像を手がかりに、教師というしごとの実態を解説します。	DVDを使用しますので、映写設備をご準備下さい。困難な場合は適宜機材を持参しますのでご相談下さい。
	教授	矢島正	「生徒指導」って何だろう？	ほとんどの高校生がネガティブにとらえている「生徒指導」ですが、本当は、生徒の人格を尊重し個性の伸長を図りながら、社会的資質や行動力を高めるためのものです。このことを通じて「教育とは何か」を考えます。	
	教授	山口陽弘	教員が授業するときの心構え ー心理学者が注意しているポイントー	教員を漠然と志望している人に生徒と教師とは異なる視点で授業に臨む必要があることを教育心理学の視点で解説します。	事前に資料を送付するので、その資料の印刷をお願いします。可能ならばプロジェクターとスクリーンのご用意をお願いいたします。
	教授	音山若穂	① 「やる気」を引き出すリーダーシップ・トレーニング ② 「学習を伴う対話」ワールド・カフェ体験	簡単な演習や体験を通して、コミュニケーションスキルやリーダーシップを学びます。 教室内の全員で、ワールド・カフェ（Brown & Isaacs, 2005）をベースにしたグループ対話を体験します。4人程度で机を囲み、机上に広げた模造紙にアイデアを書き込み、テーブルチェンジをしながら対話を広げて行きます。対話のテーマは独自に設定可能。	プロジェクターとスクリーン（あれば尚可）
	准教授	新藤慶	現代社会の教育問題 ーその実態と解決の展望ー	現代社会が抱える教育問題の実態を、各種のデータや研究の知見に基づいて把握したうえで、問題解決の方法について考えたいと思います。	プロジェクターとスクリーンのご用意をお願いいたします。
障害児教育	講師	大島みずき	子どもと大人、考え方はどう違う？	幼児期・児童期の思考が高校生を含む大人とどのように違うのか、子どもと関わるうえで大切な彼らの考え方の特徴を発達心理学の視点から解説します。	プロジェクターとスクリーンのご用意をお願いいたします。
	教授	金澤貴之	手話の世界 ー聴覚障害者の文化ー	「耳が聞こえない人」は、どんな世界にいらっしゃるのでしょうか。孤独な、「言葉のない世界」でしょうか？…いえ、違います。「手話のある世界」にいます。この講義では、普段私たちが目にすることがない、「手話の世界」にご招待します。聾文化の存在を知ることで、聴覚に「障害」がある人の見方が変わってくることでしょう。	
	教授	吉野浩之	こどもと命	近年の子どもをめぐる命の問題を講義します。医療の進歩に伴い子どもの環境は大きく変わりつつあります。がんや新生児の医療などの急激な進歩はもちろん、生殖医療や移植医療、遺伝子治療など、科学の進歩とともに変化しつつある、命に対する考え方について学びます。	パワーポイントを使用しますので、パソコン、プロジェクター、スクリーンのご用意をお願いします。
	教授	霜田浩信	発達障害の特性理解と教育	発達障害の子ども達がかかえる困難さを疑似体験しながら困難さの原因にもとづいた教育・支援の必要性を講座します。	プロジェクターとスクリーンの準備をお願いいたします。
臨床総合センター	准教授	中村保和	重度・重複障害児との教育的係わり合いの実際	視覚障害や聴覚障害、肢体不自由、知的障害など、複数の障害を併せ有する重度の障害児に対する教育実践について、コミュニケーションや探索活動の視点から映像資料を用いて講義します。	プロジェクターとスクリーンの用意をお願いします。
	准教授	岩瀧大樹	① キャリアデザインの心理学 ② 人を支える心理学	「生きること」と「働くこと」、「学ぶこと」について考えるとともに、自分自身を見つめ、理解を深めていきます。 カウンセリングの世界に触れるとともに、援助を行う、援助を求める立場について考え、代表的な心理療法を紹介していきます。	プロジェクター、スクリーンの準備をお願いいたします。